

平成31年3月 岩手県教育委員会定例会 会議録

- 1 開催日時
開会 平成31年3月20日(水) 午後1時30分
閉会 平成31年3月20日(水) 午後2時35分
- 2 開催場所
県庁10階 教育委員室
- 3 教育長及び出席委員
高橋 嘉行 教育長
八重樫 勝 委員
小平 忠孝 委員
芳沢 荃子 委員
畠山 将樹 委員
新妻 二男 委員
- 4 説明等のため出席した職員
今野教育次長兼教育企画室長、岩井教育次長
鈴木特命参事兼企画課長、山本予算財務課長、佐藤特命参事兼学校施設課長、永井教職員課総括課長、荒川小中学校人事課長、梅津県立学校人事課長、佐藤学校調整課総括課長、鈴木産業・復興教育課長、橋場生徒指導課長、藤澤高校改革課長、小久保学校教育課総括課長、佐野義務教育課長、里館高校教育課長、佐藤特別支援教育課長、荒木田保健体育課総括課長、佐藤生涯学習文化財課総括課長、鎌田文化財課長
教育企画室：長澤主任主査、小野寺主事(記録)
- 5 会議の概要
第1 会期決定の件
本日一日と決定

[事務報告]

- 第2 事務報告1 平成31年度岩手県立特別支援学校高等部の学級数について(学校教育課)
別添事務報告により報告

畠山委員：議1-2ページの盛岡峰南高等支援学校と釜石祥雲支援学校は、入学予定者数が定員を上回っていますが、これは、学級数を増やさなくても入学できるということでしょうか。

佐藤特別支援教育課長：募集定員よりも入学予定者数が上回っている学校については、対応可能ということで、募集定員を上回って合格させています。

畠山委員：盛岡峰南高等支援学校に入れなかった方がいると伺っていますが、その点について、教えてくださいませんか。

佐藤特別支援教育課長：盛岡峰南高等支援学校の高等部には、67名が受験しましたが、38名が合格し、28名が不合格となりました。この28名については、ほかの特別支援学校高等部や高等学校を併願しており、ほとんどの生徒の進路先が決定しています。

畠山委員：受験者数が増えていると以前に聞いていましたが、競争率の高い盛岡峰南高等支援学校について、学級数を増やしていくとか、体制を強化していくような検討は行っているのでしょうか。

佐藤特別支援教育課長：盛岡峰南高等支援学校をはじめ、毎年、可能な限り受け入れを行っているところでありますが、こうした受け入れの改善を図るために、全県的な高等部教育の在り方を検討しながら、生徒一人ひとりの希望する進路を実現できるように努めていきたいと考えています。具体的には、来年度策定する「特別支援学校の環境整備計画」の中でも課題の一つとして検討させていただきたいと考えているところです。

第3 事務報告2 平成30年度全国高等学校総合体育大会冬季大会・平成30年度全国中学校体育大会冬季大会・第74回国民体育大会冬季大会の結果について（保健体育課）
別添事務報告により報告

畠山委員：私は保護者という立場もあって、子ども達と接する機会も多いのですが、スポーツにおける県出身選手のいろいろな活躍や県の成績が明るいニュースとして伝えられることは、次の世代の人達にも希望を与えていると思いますし、県民の方々にとっても良いニュースになっていると思います。これは、指導者の方々の御尽力や各団体の長期的な取組の成果だと思えますし、このような結果が続くようになるまで、いろいろな方の努力があつてのことだろうという点、とても優れた取組がなされていると実感しているところです。これからも体力の向上について、続けて取り組んでいただければと思っています。

荒木田保健体育課総括課長：ありがとうございます。明日、スーパーキッズの終了式及び開校式がありますが、私も昨年参加しました。式の中でスーパーキッズの子ども達が決意表明を行うのですが、スーパーキッズを始めた頃は、頑張りますといったような決意表明でしたが、小林陵侷選手や菊池雄星選手の活躍があつて、世界で頑張るぞという素晴らしい決意表明も聞かれ、目標が明確になって頑張るぞという気持ちがすごく伝わってきました。畠山委員がお話したように、県出身選手の世界での活躍が子ども達や県民の皆さんにすごく良い刺激になっていると思いますので、これが続くように頑張っていきたいと思っています。

教育長：天皇杯得点が去年より下がったということで、安定的に東北トップクラスの20位台という目標を第74回国体も掲げるとは思いますが、本大会の方でまた高校生達が頑張ってくれるものと思います。

〔議案〕

第4 議案第40号 岩手県教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則（教職員課）
別添議案により説明

原案どおり決定

第5 議案第41号 岩手県教育委員会代決専決規程の一部を改正する訓令（教職員課）
別添議案により説明

原案どおり決定

第6 議案第42号 文化財の指定に関し議決を求めることについて（生涯学習文化財課）
別添議案により説明

芳沢委員：木造観音菩薩立像は、伝十一面観音ということで、写真を見たときに十一面が確認できなかったことが疑問だったのですが、どこかに書き付けがあつたということが根拠になっているのでしょうか。

鎌田文化財課長：御指摘のとおり、十一面観音は、言い伝えによるものです。形式的に見ますと、十一面観音と言うよりは、普通の観音像に近く、しかも、十一面のお顔がなければならないのですが、頭部の横に1面だけしか残ってないということもあり、十一面観音と付けるのは慎重にした方が良いのではないかとということで、このような名称で答申していただきました。

原案どおり決定

議案第43号以降については、非公開とする議決がなされた。

第7 議案第43号 平成31年度教科用図書選定審議会委員の任命に関し議決を求めることについて（学校教育課）

別添議案により説明

原案どおり決定

第8 議案第44号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて（教職員課）

別添議案により説明

原案どおり決定

[減給1月 生徒への不適切な言動及び体罰 40歳代 男性 県立高等学校 教諭 盛岡教育事務所管内]

第9 議案第45号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて（教職員課）

別添議案により説明

原案どおり決定

[戒告 安全運転義務違反（軽傷事故） 50歳代 女性 県立学校 非常勤職員 県南教育事務所管内]

会議結果の公表は、教育長に一任することとして議決された。